



民児協

ぬくもり

No.14

【発行日】
令和2年2月13日

【発行】
笠間市連合民生委員
児童委員協議会

【編集】
広報委員会

民児協とは、民生委員・児童委員協議会の略称です。



紫式部とめじろ

小松崎 登氏 撮影

スローガン

支えあう 住みよい社会 地域から

昨年12月1日に民生委員・児童委員の一斉改選がありました。
各委員を地区版でお知らせいたします。



「あいさつ」
 笠間市連合市民協
 会長 常井

滋

元号が「令和」に変わり、新たな年を迎えました。昨年十二月の一斉改選により、笠間市連合市民委員児童委員協議会会長を拝命いたしました。近年、高齢化の急速な進展と共に、ひきこもりなどによる「八〇五〇問題」、世帯構造に伴う家族間の問題など、さまざまな課題が浮き彫りになっております。悲劇のないじめや児童虐待、巧妙化し相変わらずのニセ電話詐欺、生活困窮など取り組まねば

ならない課題が山積みです。これらの問題に対し、国・自治体も対応に追われていますが、地域の身近な相談相手としての民生委員・児童委員は日々の活動を通じてつなぎ役となり、適切な対応を促す役割が期待されるものと思います。訪問や見守り、相談活動により、支援を必要とする方が適切な支援を受けられるべく活動を進めていく所存です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

大切な近所との連携

「奥様を無くされて困っている旦那さんがいるよ。」と、ご近所の方からの電話連絡入る。早々に家庭を訪問し、ご主人に生活の様子などをお伺いした。

高齢二人暮らしだったが、ついこの間、家内が亡くなったばかり。娘二人は遠方に嫁いでおり、援助を頼むことはできない。家の中のことは

心がけていること

今ですべて家内が取り仕切っていたため、慣れない家事などに振り回され、食事をするのにも苦勞してゐる。自身も病気を抱えており、先行き不安だ。とのことであった。福祉担当部門に連絡し支援について相談する。週一回だが昼食の心配をしなくて済むようにと配食の手配もした。ご近所の方にも今後の様子を見守っていただくことをお願いして、ようやく見守り体制が整ったとホッと一息ついた。

先日、妻が腰を痛めて整形外科を受診しました。その時、痛み止めに加え、抗うつ剤が処方されました。どうして抗うつ剤が、と妻は戸惑ったそうです。痛みは、体ばかりでなく、心もむしばみます。小さな痛みでさえ不安になり、意欲や希望を失わせます。まさに、体と心はつながっているのです。

私自身は、孫やひ孫の笑顔のような特効薬にはなれないけれど、支援を必要とされる方に寄り添い、少しでも、不安や困り事の解消の手助けができればと思っています。

民生委員・児童委員となつてたくさんの人と出会い、多くのことを教えてもらいました。「お父さん、まわってくれたね。」の妻の声に背中を押され、今日も訪問に出かけます。



製作者 堤徳郎民生・児童委員

委員の活動から

そばで…

日頃の 民生委員・児童

あなたの

奥様が亡くなられて二ヶ月後、ご主人も後を追うように亡くなられた。もう少し長生きしてほしいと残念だ。ご近所との連携の大切さを感じた。

私たちは年齢を重ねるにつれ、体の痛みや様々な病気、不安や心配事が現れてきます。それらは、前向きに生きようという心を容赦なく削っていきます。そんな時でも、かわいい孫やひ孫の顔を見ると、不思議と心が和らいでいきます。

「元気な声が返ってきます。でも、心配です。」

「ここ一年、入所や突然亡くなられる一人暮らしの方（孤独死も）が増えました。救急車のサイレンを聞く度に、〇〇さんでは？とドキッとします。」

現在、地区では、移動販売、デマンド、いきいき通所等を利用し、「自分で出来るうちは。」と皆さん頑張つて生活されていますが、団塊世代の私には地区のこれからの心配です。自然災害も他人事ではなくなつてき

平成二十八年六月、地域内の人から相談事があるとの電話連絡を受けて訪問しました。夫が死去し、それから生活困難状況であるとの事でした。本人は、体調が思わしくはないが、一人でも生活していく意欲気力はあつた様子でした。

翌日、本人と消費生活センターに行き状況説明、自己破産する事、住居の確保等々の各種アドバイスを受けました。

その後、市福祉担当課と何回かの打合せを実施し、本人の要望により借家や空部屋の物件を探しました。空部屋を見つけて現地確認し、その

六年間を振り返って

民生委員・児童委員となつて六年、担当の地区は、一人暮らしや特に高齢者だけの世帯が毎年増えていきます。農村地区のため、多くの方が、七十五歳を超えても米や粟、野菜づくりの担い手です。夏の暑い中、草取りや草刈りをしているおばあちゃん、おじいちゃんを見かけ、熱中症が心配で声を掛けると「大丈夫、慣

連携サポート

平成二十八年六月、地域内の人から相談事があるとの電話連絡を受けて訪問しました。

夫が死去し、それから生活困難状況であるとの事でした。本人は、体調が思わしくはないが、一人でも生活していく意欲気力はあつた様子でした。

翌日、本人と消費生活センターに行き状況説明、自己破産する事、住居の確保等々の各種アドバイスを受けました。

その後、市福祉担当課と何回かの打合せを実施し、本人の要望により借家や空部屋の物件を探しました。空部屋を見つけて現地確認し、その



民生委員・児童委員の皆様方には、日頃から社会福祉の増進に「尽力をいただき深く感謝申し上げます。また、昨年十一月一日付けの一斉改選により、一五二名の皆様に就任をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、時代も平成から令和へと移り変わり、新しい時代がスタートいたしました。人口減少や少子高齢化、子どもへの虐待、社会的孤立や貧困など地域の福祉の課題は複雑多様化しており、地域ぐるみで社会全体を守り高めていくことが大切な時代となっております。更に近年、自然災害等も多く発生しており、支援が

必要な方々について日頃から地域全体で見守っていかなくてはなりません。そこで地域と福祉行政のつなぎ役となる民生委員・児童委員の皆様の一層重要となつております。

市といたしましても、一層の連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいりますので委員の皆様には、引き続きお力添えをお願い申し上げます。最後に、笠間市民生委員・児童委員協議会のみますますの発展と、委員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。



「あいさつ」
 笠間市長 山口 伸樹

茨城県中央児童相談所視察

8月9日に「茨城県中央児童相談所」を視察しました。



生活保護関係委員会の研修

7月3日社会福祉課の担当者を招き、生活保護に関する活動時に疑問を感じたことなど実例に応じた研修会を開きました。

身元不明者の対応について、身元がはっきりしない人を発見した場合に即、警察に連絡すること。その後は警察と市の対応となるが、場合によっては民生委員・児童委員の協力も求められることもあります。

委員会

事項別委員会の研修や活動を紹介

だより

10月15日(火)午前10時30分から、笠間市役所本庁行政棟2階大会議室に於いて、茨城県立友部特別支援学校から特別支援教育コーディネーターの岡田陽子氏を講師に招いて、「友部特別支援学校の生徒の現状、課題について」と題し講演を頂きました。講演後、参加者から活発な質疑があり貴重な研修であったと深く感謝していただきます。発達障がい等、「生き辛さを生きる」様々な障がいを負った児童の現状や課題を深く心に刻み、明日からの民生委員・児童委員活動に活かしていきたいと思えます。参加者は、3地区から約30名でした。



高齢者福祉委員会グループ研修

7月5日、市役所教育棟において3地区連合事項別合同研修会を開催しました。今年度は3地区委員の交流を図ることを目的に委員が5・6人ずつ6グループに分かれ、現在抱えている高齢者福祉に関する課題や事例など自由にテーマを決めて話し合いをしました。一時間ほど話し合いの後、各グループから次のような内容について発表がありました。運転免許証の返納問題、高齢者詐欺被害防止について、認知症の方との関わり事例、8050問題や見守り調査についてなど活発な意見交換ができました。今回の研修では3地区の民生委員・児童委員との交流ができて良かったとの感想が寄せられ、和やかな雰囲気での研修会となりました。

生活保護活動時の対応

障害者(児)福祉委員会研修会

グループ研修

二セ電話詐欺を撃退しよう 留守番電話設定 自動通話録音で



二セ電話詐欺による被害があとを絶ちません。手口は多岐にわたったり、日を追うごとに巧妙になっていきます。茨城県警察本部では「二セ電話詐欺多発警報」を発令するなど注意喚起しています。特に高齢者が多額の被害に遭っています。被害に遭わないためにはどうしたらいいのか、笠間市消費生活センターの工藤孝子センター長に話を聞きました。

茨城県警察二セ電話詐欺対策室によると、県内の二セ電話詐欺の発生件数は令和元年8月末現在で231件で被害額は3億6726万5千円。前年同月までの228件、3億679万3千円と比較すると微増ですが確実に増えています。なかでもオレオレ詐欺は130件と圧倒的に多く、前年同月と比べても13件増え金額も1000万円増えています。

(茨城県警ホームページから)

昨年6月、80代の女性が現金4000万円をだまし取られるというショッキングな事件が発生しました。ひたひたなか市に住む女性でしたが、長男を名乗る男性から電話があり、現金4000万円を用意。カバン2つに詰め指示されたJR常磐線友部駅付近で長男の友人を名乗る男に奪われました。

また2017年4月には笠間市内の70代の男性が二セ電話詐欺で現金1000万円をだまし取られる事件が起きました。指定された場所は東京都内で、あとで別居している長男に連絡しだまされていたことがわかりました。

工藤センター長は「ターゲットになるのは大半が自宅の固定電話」としたうえで、「ポイントは電話に出ないのが一番の対策」と話し、「常に留守番電話にするかナンバーディスプレイにし、知らない電話番号だった場合、絶対に出不いこと」と強調しました。

万が一電話に出してしまった場合は、「話している途中でも電話を切る勇気を持つこと、お金の話になったら絶対に詐欺だと思うこと」と話しました。茨城県警察本部でも被害を防止する対策として「留守番電話の設定」「迷惑電話防止機能付き電話機」「自動通話録音機能」の活用をすすめています。

27年の活動を支えた「信条」

前連合副会長 原田 敏子

大正6年岡山県において創設された済生顧問制度を源とする民生委員制度は、令和元年という新元号のもと102年目となりました。また昭和22年に公布された児童福祉法により創設された児童委員制度も72年目となりました。時の流れと共に社会や家庭のあり様が変化し、核家族化やひとり暮らし高齢者の増加、さらには少子化等を背景に人と人とのつながりが希薄化し、社会から孤立し、生きづらさを抱え込む人は少なくありません。介護や子育て・生活困窮等

増える運転免許証の自主返納

加齢に伴い車の運転に必要な注意力が低下し、事故に直結するミスが多くなります。身近な例として、一時停止をしない、方向指示を出さない、アクセルとブレーキの踏み間違いなどがありません。



デマンドタクシー券

統計上、75歳以上のドライバーによる交通事故は、75歳未満の2倍になっています。高齢者にとっても、買い物や

複数の問題に囲まれ、支援を必要とする状況にあっても適切な制度・サービスに繋がらない例も発生しているようです。また、東日本大震災以降も相次ぐ自然災害の中、日頃の住民同志の支え合いの重要性を強く感じます。社会福祉法や児童福祉法の改正等制度の見直しが進められ、「地域共生社会」の実現が目指されています。この様な時代にあつて、民生委員への期待は少なくありません。毎月開かれる定例会は「民生委員児童委員信条」の唱和から始まりますが、その5項目が活動精神の全てです。この度、27年間の活動を退任するに当たり、地域の皆様と仲間への支援を頂き、健康で過ごせましたことに、感謝を申し上げます。

通院など、車は「生活の足」となっています。県警運転免許センターによると、75歳以上の高齢ドライバーの免許自主返納は増えています。平成30年には、27年の3倍に当たる6141人(返納者全体7842人)にまで大幅に増えました。笠間市では、市に住民登録をしていて、年齢65歳以上の人が免許の自主返納をした時に支援をしています。内容は、デマンドタクシー券、期限付市内タクシー券、バスの回数券いづれかひとつ12,000円分の支給です。加齢に伴い、身体機能の変化により、運転に不安を感じるようになったら、家族で話し合い専門医を受診してみるのもよいでしょう。

- 4月 社会調査（4月～7月）
- 5月 民生委員・児童委員の日（12日）
- 6月 災害時要援護対象者に関わる区長と民生委員・児童委員との会合
- 7月 「社会を明るくする運動」街頭キャンペーンに参加
- 8月 笠間市戦没者追悼式に参列
- 9月 中学校の現状把握
- 10月 各会場の敬老会に参加協力
- 11月 「赤い羽根共同募金」の街頭募金活動に参加
- 12月 児童虐待防止推進月間
手作りのオレンジリボン配布



今回の一斉改選で退任された民生委員・児童委員は、19名です。それぞれ地域福祉活動に尽くされました。心から感謝申し上げます。ご苦労さまでした。

退任された民生委員・児童委員

- 六戸小学区 桑島 裕子
- 友部小学区 幾浦 正道
- 友部第二小学区 石坂 彰敏
- 北川根小学区 皆川 勇
- 友部第二小学区 坂本 直美
- 友部第二小学区 菱沼 征一
- 友部第二小学区 鈴木 重雄
- 友部第二小学区 吉田 正次
- 友部第二小学区 榎 涉
- 友部第二小学区 原田 敏子
- 友部第二小学区 守 久子
- 友部第二小学区 赤津 浅男
- 友部第二小学区 赤津 博
- 友部第二小学区 鶴田 信晃
- 友部第二小学区 國谷 善巳
- 友部第二小学区 中庭 幸枝
- 友部第二小学区 富田 文訓
- 友部第二小学区 栗股 克巳
- 友部第二小学区 潮田 朱美

退任にあたって

平成4年12月1日に民生委員・児童委員の委嘱をお受けしてからの27年間に務めさせて頂きました。この間、社会情勢は大きく変わり、幾度かの自然災害も重なり

介護保険の導入・その後の改変等新たな福祉課題も生じました。民児協としての取り組みが検討される中で福祉をはじめとする関係機関の皆様、共に活動する委員・OBの仲間更には暖かく受け入れ見守って下さった地域の皆様との繋がりがから誠に多くの事を学ばせて頂きました。心から感謝申し上げます。今後の民児協の益々のご発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。

高齢者の変化に気付いたら

- step1 【声かけ】 高齢者に声をかける
- step2 【事実確認】 何があったか、事実を確認する
- step3 【つなぐ】 消費生活センターや行政機関への相談を勧める

相談窓口

場所 地域交流センターともへ「Tomoa」
笠間市友部駅前1番10号
（友部駅南口隣接）
電話 0296(77)1313
（直通）
受付時間 午前9時～正午
午後1時～午後4時
休日 第2・第4火曜日・日曜日、
年末年始

「こんな活動をしています」民生委員・児童委員

- 1人暮らし高齢者宅訪問
- 児童虐待の発見
- 消費者被害の相談
- 障害者の地域受け入れ
- 地域住民の実態把握
- 社会福祉サービスの情報提供
- 地域での悩み相談など

行政機関 窓口

- 福祉に関する相談 社会福祉課 ☎(77)1101(内線157)
- 子育て支援について 子ども福祉課 ☎(77)1101
- 子ども心の発達や育児など 家庭児童相談室 ☎(70)5411(直通)
(月～金午後1時から午後5時まで)
- 高齢者に関すること 高齢福祉課 ☎(77)1101
- 笠間市地域包括支援センター ☎(78)5871(直通)

友部地区

民生委員・児童委員、主任児童委員

地域の相談相手・行政とのパイプ役 3年間どうぞよろしく

一斉改選

六戸小学区

担当区域
上町、中町、下町、星山



小菅 栄子
77-3400
六戸支部(再任)



大根 法子
77-7704
六戸支部(新任)



武田 富雄
77-2852
六戸支部(再任)



横倉 一男
77-3775
六戸支部(再任)

大古山、ひばりヶ丘団地、
ペリオコリナ会

南小泉1・2・3

旧陣屋1・2、小人町



川口 容子
77-5494
六戸支部(新任)



野 民男
77-3282
六戸支部(再任)



野 よし子
77-6982
六戸支部(再任)



藤木 喜代子
77-2671
六戸支部(再任)

大田町2、八反山

大田町1

友部小学区

担当区域
原店1・2



佐智恵 恵子
77-7801
六戸支部(再任)



川 麗子
78-0615
六戸支部(再任)



岩田 幸雄
77-6285
六戸支部(再任)



深谷 邦子
77-0002
東支部(再任)

松山団地1・2

松山団地3、県営松山アパート、松山南団地



八幡下、八幡台第2

宿1・2、久保、古山



澤 洋子
77-2014
東支部(再任)



本 ひとみ
77-6461
東支部(新任)



内 正夫
77-6439
東支部(再任)



青木 とみ子
77-7677
東支部(新任)

鴻巣2、県営友部アパート、
こうのす団地

鴻巣1

宮前1・2

東町1・2、仲町



友部 庄一
77-0028
中央支部(再任)



伊橋 理代
77-2473
中央支部(再任)



福田 紀子
77-5790
中央支部(新任)

西町1・2、南町

桜町、友部栄町



高野 康司
77-7107
中央支部(再任)



横木 守 77-3951
北川根支部(新任)

旭丘団地、住吉団地、
みどり野団地

北川根小学区



齋藤 清 77-1214
大旭支部(再任)

旭平2、旭平団地、
緑ヶ丘団地



大垣 茂 77-4534
大旭支部(新任)

旭平1、サンステージ



阿久津 英治 77-6826
大旭支部(新任)

旭台団地1・2・3・4



高田 真弓 77-8207
中央支部(再任)

大沢中3、美原団地



荒張 晴夫 77-6809
中央支部(再任)

緑町1・2・3



長谷川 悦子 77-2172
中央支部(再任)

当の越1・2



多川 英久雄 77-5651
中央支部(再任)

幸町、大沢中1・2



鈴木 倫孝 77-0459
北川根支部(新任)

住吉本宿、百合合



打越 安洋 78-0159
北川根支部(再任)

石沢、長兎路全区



光又 宏子 77-9373
北川根支部(新任)

睦団地、西原、西原住宅班、
コンフォートタウン西原



布施谷 智恵美 77-2827
北川根支部(再任)

旭団地、西協、長野、
RG風の杜、グリーンウッド



山中 福一 77-9680
東支部(再任)

柿橋北



海老澤 淳子 77-9015
東支部(再任)

柿橋東・南



武藤 千秋 77-7943
東支部(再任)

柿橋西・中



井坂 フヂエ 77-0572
中央支部(再任)

青葉町



大澤 守生 77-3528
大原支部(新任)

下市原、中市原
担当区域

大原小学区



箱田 素子 77-4573
北川根支部(再任)

柏井、柏井団地、旭丘、
仁古田全区、南丘団地



枝川 良雄 77-0948
北川根支部(新任)

随分附本郷・新田、東原



上野 憲一 77-4370
北川根支部(新任)

住吉新宿、湯崎、田向



生天目 純子 77-8682
東支部(再任)

富士町



藤枝 和也 78-0795
東支部(新任)

2 内郷、西内郷、飯田1・
3



川原井 幸江 78-0323
東支部(再任)

西飯田



中山 務 77-1882
東支部(再任)

柿橋団地、東ヶ丘



高安 勝恵 77-3335
大原支部(新任)

館古宿、本内、原坪、筒埜



長谷川 道夫 77-2519
大原支部(再任)

香取、久保下寺、新宿、
小原団地



友部 順子 77-2794
大原支部(再任)

滝川1・2



中庭 栄一 77-3290
大原支部(新任)

上市原1・2



菊池 美智子 77-4460
大旭支部(再任)

大沢下2



川井 一郎 77-6699
大旭支部(新任)

大沢下1



園部 敏子 78-2517
大旭支部(再任)

八幡台第1



大和田 勉 77-5578
大旭支部(再任)

矢野下藤株・下郷、
若狭山団地、清住町

友部第二小学区

担当区域



市毛 正明 77-8590
(新任)

友部地区全域



山口 正俊 77-6060
(再任)

友部地区全域



飯田 君枝 77-9203
(新任)

友部地区全域

主任児童委員
担当区域



成田 恵子 77-7962
大旭支部(再任)

大沢上3



田中 敬一 77-5587
大旭支部(再任)

大沢上1・2



阿部 幸雄 77-3789
大旭支部(再任)

旭崎1・2、原団地



寺門 常康 73-4113
大旭支部(再任)

旭台、アクシーズタワー旭台

「くも膜下出血」の後に

笠間市住吉 小沼 平

還暦を過ぎ早や4年。これまでは「人生、いかに生きるべきか」が考えの中心でしたが、近年は「いかに晩年を迎えるか」に思いを巡らす時間のほうが増えつつあるように思います。

私事になりますが、6年ほど前に急性くも膜下出血で病院に搬送され、緊急手術の後、3週間ほど集中治療室におられました。その時の体験は、前半は意識も半ば朦朧状態で、霧の中をさまよっているような感じでした。ただ、病院に到着するまでの間は、頭蓋骨をつぶされるような激痛に襲われ、あぶら汗と冷や汗で上着までぐしょぐしょに濡れ、「人間、死ぬときは案外、簡単に逝ってしまうものだ」と思いました。

病院に着きCTスキャンで、くも膜下出血であることが分かり、「48時間以内に手術をしないと生命に危険がある」と宣告されて手

〔俳句〕

ふんわりと四方の山々春霞

鶯を心待ちする日曜日

ゆつたりと一息入れる花の下

笠間 青木 邦久

木枯や地団の日本の色真つ赤

小春日や祖母の匂ひの御針箱

友部 村上 よしこ

愛宕嶺や灘より拝す御来光

茶柱の今朝爽やかに旅に出る

岩間 大山 文男

市民のほっとひといき

術に至った次第です。常日頃、生死の問題について思いを巡らせ、哲学的な命題にも多少は関心がありました。この猛烈な激痛の前にすべてが吹っ飛んでしまいました。

そして幸い、後遺症も残らず退院したのですが、その後、無性に寺や仏像に魅せられるようになり、奈良・京都はもちろん、北陸や東北の寺巡りの後、四国巡礼にまで出掛けてしまいました。悟りを開きたいなどという大それた気持ちがあるわけではなく、死を前にうらたえることだけはしたくないとの思いがあります。

その一方で、ゴルフや旅、読書、酒などを楽しみ、人一倍煩惱にあふれた生活を送り、そこに喜びを感じている自分があります。一見、矛盾にみちているようですが、明日が分からないからこそ今を生きていることができるのかもしれない。

〔短歌〕

怒鳴られしぶたれしことも無かりけり

いつも平和そのものの人

千の風にのり亡夫は今頃いづくへか

さまよひいるや会いたし夢に

笠間 岡本 美恵子

公園のベンチにスマホする子らの

傍に人待ち顔のブランコ

意に副わぬ妥協も時には受け入れて

穏しき老あり 今日春立ちぬ

友部 檜山 知子

すがすがしき朝の空気を吸いながら

ゴミ出しに行く一番乗りよ

幼歌をうたえばいつか心かろく

幼きわれに帰りてたのし

岩間 菅谷 孝子



退任にあたって
前連合会長 鈴木 守正

この度、民生委員・児童委員の一斉改選を機に退任することになりました。4期12年、委員並びに関係諸機関の皆様には、温かいご指導、ご支援に深謝いたします。その間、多くの方に接して学んだことは、民生委員一人ひとりの力は、「微力ではあるが、無力ではない。」ということです。

地域の方々を抱える課題が見えにくくなってきた昨今、民生委員の見守り活動が大変重要です。

最後に、笠間市民見協の更なる発展と皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

全体研修会 笠間公民館

児童も教諭もともに成長

全体研修会は昨年7月30日、笠間公民館で開かれ映画「みんなの学校」が上映されました。

研修会は大阪市立大空小学校を舞台にしたドキュメンタリーの上映会で、市内の小中学校の先生も参加して行われました。全校児童220人中30人以上が特別支援を必要とする児童ですが、ともに同じ教室で学んで行くという内容でした。

第38回

茨城県 民生委員 児童委員 大会

令和元年10月31日に、大会がザ・ヒロサワ・シティ会館(県民文化センター)で開催されました。

大会の中で、永年勤続民生委員・児童委員として、次の方が表彰されました。

茨城県民生委員児童委員連合会会長表彰

- | | | |
|--------|-------|-------|
| 栗原 博 | 前川 幸夫 | 坂本 直美 |
| 船橋 勇一 | 若菜きぬ子 | 成田 恵子 |
| 竹田 和子 | 武田 富雄 | 赤津 博 |
| 菅谷 幸夫 | 石坂 彰敏 | 鈴木 太子 |
| 末栖川 悦子 | 内桶 正夫 | |
| 塩田 計子 | 伊橋 理代 | |
- 全国永年勤続民生委員児童委員表彰
岸 吉旦

あとがき

元号が令和になつてはじめての民児協会報「ぬくもり」第14号をお届けします。民生委員・児童委員の活動を掲載しましたので、一読していただければと願っております。

広報委員会

委員長 委員 打越 安洋

生天目純子 飯村 正子 深澤 洋子

副委員長 田中 恵子 市川 芳一

小松崎 晟 新名 光枝 畠山 好文

太田 勉 田中 敬一 大久保きよ子

旧委員

【委員長】須藤甲治【副委員長】赤津 博・

鬼澤 正【委員】森和以・幾浦正道・成田 恵子・伊橋理代・鈴木利通・柳原優子